

## 生活支援体制整備事業の推進に欠かせないファクター

委託元である行政との規範的統合が円滑に行うことができ、事業への理解が得られていることは、事業を推進していく上で非常に心強い点である。

作成：社会福祉法人河合町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 松尾

### § 生活支援体制整備事業の推進に欠かせないファクター §

奈良県北葛城郡河合町	平成 31 年 4 月末調べ
総人口 17,738 人	高齢者数 6,643 人
世帯数 7,822 人	高齢化率 37.4%
※生活支援コーディネーター 1 名 事務員 1 名を配置	

#### ◆ファクター（Ⅰ） 「仲間づくり」

生活支援体制整備事業において、重要となるのは、「仲間」の存在です。「仲間」＝助け合う人、つまり自身の所属する団体や委託元の担当者等です。まずは、そこから、規範的統合の為の話し合いを行い、仲間づくりが第一歩です。

#### ◆ファクター（Ⅱ） 「味方づくり」

本事業のターゲットは、「住民及び地域」であるため、所属団体や担当者間だけでは限界があり、様々な分野でのつながりが必要になります。

「仲間」と関係課等へ規範的統合を行い、味方＝助けてくれる人、を増やしていくことが重要です。

#### ◆ファクター（Ⅲ） 「SCのファシリテーション力」

話し合いの場で、集まった「仲間」や「味方」の声を如何に引き出すことができるかが最大のポイントですので、その為のファシリテーション力も持っておく必要があります。（私自身まだまだですが…）

※「仲間づくり」と「味方づくり」のために

生活支援体制整備事業における関係課との連携強化を目的に職員間連携会議を開催、協議体の設置に向け、候補者とも協議を行いました。

